

基本方針3を「地域づくり」に包含する場合、「子育てを楽しめる」という表現でいいか。

## 2 基本方針

<子育て・就学前教育>といいつつ、基本方針は地域づくりとなっている。

人づくり、地域づくり、環境づくりの順番にできないか

<子育て・就学前教育>

### 基本方針1 子育てを楽しめる地域づくり

組織編制次第で書くか検討

#### 1 保護者支援の場・コミュニティづくり

「育ち」に係る家庭への支援をどこまで書くか

- 未来の宝である“いこまっこ(いこまの子どもたち)”が安心して成長できるよう、家庭・地域・学校・事業者・行政が連携し、地域全体で見守り育みます。
- 虐待のリスクを見逃さず、子どもたちの安全・安心を最優先に、地域をはじめとする関係機関が連携し、児童虐待の未然防止・早期発見に取り組みます。
- 子育て世代の保護者が孤立せず、子どもたちが安心して成長できるよう、児童委員と連携を進めるとともに、悩みを共有・共感・相談できる場や、子育てを地域で支えあうためのコミュニティを構築します。また、男性の育児を促す取組を進めるとともに、ひとり親家庭など、様々な家族の形に適応した支援を行います。

#### 2 「遊び」を「学び」につなぐ就学前教育の充実

地域づくりの項目に人づくりのことが入っている

- 今後のニーズ等を踏まえた幼稚園、保育園、こども園などの就学前教育の環境整備はもちろん、その教育内容についても、「遊び」を通して創造的な「学び」につなぐとともに、保幼小接続事業を進めます。また、地域住民との世代間交流や事業者との連携など、より多様な主体と力を合わせた「協創」による楽しく充実した取組を実践します。

大綱に事業名まで書くか

<学校教育>

人づくりの項目に地域づくりのことが入っている

人づくりは就学前教育も該当

### 基本方針2 21世紀を生き抜くしなやかでたくましい人づくり

#### 1 「地域に開かれ、地域とともにある学校づくり」の推進

この基本方針だけ「楽しい」要素がない

- 学校・保護者・地域住民の協働を通じて、子どもたちの豊かな成長を支え育むため、地域活動の拠点となる、「地域とともにある学校」の実現に向け、コミュニティ・スクールを推進します。

5の環境整備との違いは

#### 2 ICT機器を活用した新たな学びの創出と時代に応じた環境整備

- ICT機器の整備による習熟度別学習や講義形式にとらわれない自由で効果的な学びのスタイルを構築するとともに、安全・安心で、時代の要請に応じた教育環境の整備・充実に取り組みます。

やさしい心とは  
不登校対策の記載がない

#### 3 多様性を認める柔軟性とやさしい心の育成

- いじめを許さない学校づくりをはじめ、個々人の違いや多様性を認め合い、子ども

たち一人一人が命の大切さを学ぶ具体的な機会を確保するなどの人権教育を進めることにより、自他ともに大切に作るやさしい心を育成します。

- 特別支援教育や学習支援を必要とする子どもたちへの合理的配慮など、きめ細かな教育をより一層実践します。

アクションプラン策定時に2との区別がつきにくい

#### 4 主体的に学び、挑戦を続けるたくましい心身の育成

- 「主体的に行動する力」「課題を見つけ、解決する力」「グローバル時代に対応する語学力」「他者と協働するためのコミュニケーション能力」を育成する学びや子ども一人ひとりの個に対応した学びを充実します。
- 子どもたちの「得意なこと」や「好きなこと」を通じて、将来の「自立」を実感することができる実体験を増やすことで、興味ある分野への好奇心を促し、失敗しながらもチャレンジをし続ける、逆境に負けないたくましい心身を育成します。

#### 5 「楽しい授業づくり」のための教職員の育成と環境整備

- これらの学校教育の発展を確かなものとし、子どもたちが、授業が「分かる」「楽しい」と感じることができるよう、教職員の能力向上につなげる研修や、校務支援システムの導入などによる働き方改革を進め、子どもとしっかりと向き合える環境づくりを推進します。

校務支援システムなど具体的すぎる記載

生涯学習・社会教育を機会づくりとして1つの基本方針にまとめることは維持<>書きはトルor地域づくりに入れるか

### <生涯学習>

## 基本方針3 すべてのライフステージで、楽しみながら学び、地域とつながる機会づくり

### 1 すべての人が楽しく、安心して成長し、活躍できる機会の創出

- 乳幼児から高齢者まで、すべてのライフステージや個々のケースに応じて学び、楽しめる機会を増やし、市民の一体感を醸成します。また、仲間づくり、生きがいつくり、健康づくりはもちろんのこと、市民の生涯学習を、学校と地域との連携や地域課題への担い手としてまちづくりにつなげる具体的な取組を進めます。
- 障がいの有無、国籍、性別、年齢などによる差別をなくし、人権を尊重し、多様性を認め合う学びや体験の場を創ります。また、心の健康について学ぶ機会の提供や、社会での「生きづらさ」を抱える子ども、若者の再挑戦を応援するための相談体制の充実など、困ったときには人に援助を求めながら、すべての人が安心して学び、成長できる環境整備を進めます。

### 2 人と本、人と人をつなぎ、まちづくりの拠点となる可能性に満ちた図書館づくり

- 図書館をまちづくり活動の拠点とし、人と本、人と人をつなぐとともに、様々な活動を通じた市民同士のネットワークの構築など、さらなる発展を目指した取組を進めます。

### 3 歴史・伝統文化・芸術を通じた、より豊かなまちの実現

- 全国に誇る「茶筌」「音楽」をはじめとする歴史、伝統文化、芸術を学び、体験する機会を拡充し、郷土いこまへの誇りと愛情を醸成します。

### 4 「健康」「生きがい」「仲間」「まち」をつくるスポーツの発展

- スポーツを通して、仲間の輪が広がり、誰もがいきいきと笑顔あふれるまちづくりを進めるため、高齢者・障がい者を含めたあらゆる市民が、スポーツを身近な地域で気軽に行うことができる環境整備や、トップアスリートと触れ合うことができる機会づくりを進めます。

図書、歴史・伝統文化、スポーツなど細かい分け方になりすぎている。